

## なんだかなあ～京都産業大学ラグビー

平成27年、空前のラグビーブームで、ワールドカップを終えて帰ってきたジャパン戦士がテレビを賑わす。サギタリウスの星のもと、かつて赤紺のジャージに袖を通して戦った田中史朗、山下裕史、伊藤鐘史も世界を相手に結果を残して一躍有名人になりました。



大学も創立50周年。ラグビー部も新チームで臨んだ関西セブンスで、ランボルギーニ松井なんて称号を与えていただいた松井匠が、縦横無尽に馳せめぐり優勝。今年のチームは、15人制でも何かばかでかい結果を残してくれるだろうと期待しました。例年通り、オープン戦では冴えなくても、小さな体の選手を鍛え上げて、世界に通用するサギタリウス戦士にメタモルフォーゼ。「若人の意気、いや高し、産大産大、京都産大、京洛の誇り京都産大！」なんて応援歌を口ずさみたくなるようなチームで、関西リーグを戦ってくれるはず。



いざ本番。開幕戦は9/27、摂南大学との対戦です。その日の私は、ロンドンでW杯観戦中でしたが、大阪からの情報では留学生パワーに押されて34-26で敗戦。

続く立命館大学戦は、レフリーと気が合わず20-17で敗戦。



今年昇格の関西大学戦は、ドッキドキ。酒井くにお・とおるの漫才じゃないけど、「ここで勝たないと勝つ相手いないよ・・・」なんとか24-34で初勝利。けど、このあと関西大学の快進撃が始まったんで、この時点で当たって良かったのかも。

続く近畿大学戦は、20-32と無難に勝利。(大会と重なって欠席しました。)

ここまで、2勝2敗。上昇気流に乗って上位へ進出なんて思ったのも束の間、鶴見で同志社大学には40対24、雨の宝ヶ池で天理大学に33対19で敗戦・・・なんだかなあ。



最終戦は関西学院大学戦。順位規定により、勝てば5位で選手権、負ければ点数次第で入替戦。今までのうっぷんを晴らすかのように産大パワー爆発19対59で勝利。大学選手権では、関西5位から下剋上、上賀茂神社の神々からのパワーを貰って快進撃となるはずが、明治大学(53-14)、立命館大学(36-15)、流通経済大学(35-17)と3連敗・・・なんだかなあ。



まあ、今シーズンは充電の一年だったかもしれませんが、来シーズンこそ、京産大旋風いや、鞍馬風の風に乗って大学ラグビー界をビックリ仰天させてやりましょう。

それでは、応援歌、歌います！

魔王の怒りか、吹きすさぶ、鞍馬風のただ中を、縦横無尽に馳せめぐる、  
若人の意気いや、高し、ヨッ！ 産大産大、京都産大、京洛の誇り京都産大



平成27年12月29日記

Top  
[トップ](#)  
[へ](#)

Back  
[戻る](#)



[Hall of Fame～京都産業大学ラグビー](#)